

# 温度計測実務者フォローアップ・セミナー

平成30年11月14日(水) 9:30~16:30

温度計測の実務経験が3年程度の方へ(これから温度計測に携わる初心者にもお勧めします)

温度計を正しく使い、要求精度に対し満足な結果を得るために、接触式温度計の基礎技術、温度計の特徴と選び方、測定手法、留意点等について解説します。また、JIS、IEC規格等の国内外規格に関する基本的な技術情報を紹介しますので、実務経験者には用途に応じた正確な温度計測の実現に役立ちます。

## 会場：日本電気計器検定所 本社 第1会議室

東京都港区芝浦4-15-7

JR田町駅下車徒歩約13分 又は

都営地下鉄三田駅下車徒歩約15分

## 受講料(消費税、昼食代、テキスト代を含む。)

JEMIC計測サークル会員	22,680 円
非会員	25,920 円

## 定員：30名

## 締切：平成30年11月7日(水)

※定員に達した場合は、期日前に締め切ります。



## 講師：小川 実吉 氏

元日本電気計器検定所 技術アドバイザー、  
元(株)横河総合研究所 コンサルタント

## プログラム

### 1. 温度計測の基礎

計量法(JCSS校正証明書、特定計量器)及び工業規格(JIS、IEC規格)の温度計の種類と概要、JIS規格と海外規格との関係について解説します。

### 2. 熱電対温度計の種類と特徴

JIS C 1602(熱電対)、JIS C 1605(シース熱電対)、JIS C 1610(熱電対用補償導線)に規定されている熱電対温度計の種類、使用温度範囲及び特性等を解説します。

### 3. 抵抗温度計の種類と特徴

JIS C 1604(測温抵抗体)に規定されている白金測温抵抗体の使用温度範囲、特性等について、測温抵抗体も含めて紹介します。

### 4. 温度計の正しい使い方と不確かさ要因

JIS Z 8710(温度測定方法通則)に基づき、温度測定の基本技術を解説します。熱電対温度計、抵抗温度計の構成(センサと指示計器)と使用上生じやすい測定不確かさ要因について、JIS Z 8704(温度測定方法—電気的方法)に準拠し解説します。併せて、温度計の設置方法、トラブル事例を紹介します。

## お問い合わせ先

日本電気計器検定所

JEMIC計測技術セミナー事務局(担当：長谷川)

TEL 03-3451-1205

E-mail kosyukai-tky@jemic.go.jp

ホームページ <http://www.jemic.go.jp/>

## お申込み・お支払い方法

- ◆ホームページから申込書をダウンロードし必要事項を入力の上、メールに添付してお申込みください。◆お申込み受理後、受講票をメールで、請求書を郵便でお送りします。開催日の10日前までに連絡がない場合はご連絡ください。◆受講料は請求書に記載の口座にお振り込みください。振込手数料は貴社にてご負担ください。領収書の発行は振込金受領書をもって代えさせていただきます。◆セミナー開催日の7日前(前週の同曜日、祝祭日の場合はその前日)までのキャンセルは1名様に付き1,000円を申し受けます。開催日の7日前を過ぎてからのキャンセルには応じかねますので、前日までにご連絡の上、代理の方がご出席ください。◆参加者が少ない場合、開催を中止することがありますので、ご了承ください。

## 個人情報について

- ◆本セミナーの受講申込みにより取得したお客様の個人情報は、本セミナーに係る連絡に利用するほか、次の目的のために利用することがあります。なお、お客様のお申出により、これらの取扱いを中止させることができます。

①計測技術セミナーに関するお知らせ、②各種校正試験業務、検定業務、基準器検査業務、力率計等検査業務等に関するお知らせ、③定期刊行物の発送、購読期限及び会員の集いに関するお知らせ

## 喫煙に関するお願い

- ◆当所では、健康増進法「受動喫煙の防止」の趣旨に従い、全館禁煙となっておりますので、ご了承ください。